

2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月1日

上場会社名 株式会社メガチップス 上場取引所 東
 コード番号 6875 URL <https://www.megachips.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 肥川 哲士
 問合せ先責任者 (役職名) 財務統括部長 (氏名) 三宅 正久 (TEL) (06) 6399-2884
 四半期報告書提出予定日 2019年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	15,038	△43.7	△731	—	△894	—	△984	—
2019年3月期第1四半期	26,728	39.1	△254	—	△154	—	△410	—

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △954百万円(—%) 2019年3月期第1四半期 △817百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△45.25	—
2019年3月期第1四半期	△18.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	94,527	24,899	26.3	1,144.13
2019年3月期	91,977	26,223	28.5	1,204.98

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 24,899百万円 2019年3月期 26,223百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	17.00	17.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、利益配分に関する基本方針に基づき期末日を基準日として年1回の配当を実施しております。配当金額については、中期的な経営状況の見通しを考慮の上、親会社株主に帰属する当期純利益の30%以上に相当する額を配当金総額として決定しております。現在、2020年3月期の配当予想額は未定のため、期末配当金の予想を「—」と表記しております。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	65,000	△31.7	1,200	109.2	800	59.2	200	—
								9.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 有
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	23,038,400株	2019年3月期	23,038,400株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	1,275,372株	2019年3月期	1,275,372株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	21,763,028株	2019年3月期1Q	21,732,122株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び本資料の発表日現在において合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は今後の様々な要因によって予想と大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算説明資料については、四半期決算短信開示後速やかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(会計方針の変更)	P. 7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、主に顧客専用LSI分野及びMEMSタイミングデバイスの需要がそれぞれ減少したこと、また、前第4四半期に実施したシステム事業部門の譲渡に伴う売上減少分もあり、売上高は150億3千8百万円（前年同四半期比43.7%減）となりました。また、過年度の企業買収によるのれん及び無形固定資産の償却費が6億4千3百万円発生したこと、将来に向けた開発投資により研究開発費が18億6千1百万円（前年同四半期比3.2%増）発生したこと等により、のれん等償却前は8千8百万円の営業損失、のれん等償却後は7億3千1百万円の営業損失（前年同四半期は2億5千4百万円の営業損失）となり、経常損失は8億9千4百万円（前年同四半期は1億5千4百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は9億8千4百万円（前年同四半期は4億1千万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

当社グループは単一の事業セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は945億2千7百万円（前連結会計年度末比25億4千9百万円の増加）となりました。主要な項目を前連結会計年度末と比較すると、現金及び預金が46億4千8百万円、受取手形及び売掛金が26億6千3百万円それぞれ増加した一方で、商品及び製品が12億1千2百万円、のれんが4億7千5百万円それぞれ減少しております。

負債合計は696億2千7百万円（同38億7千3百万円の増加）となりました。主要な項目を前連結会計年度末と比較すると、短期借入金が25億6千9百万円、1年内返済予定の長期借入金が25億円それぞれ増加した一方で、長期借入金が20億円減少しております。

純資産は248億9千9百万円（同13億2千4百万円の減少）となりました。この結果、自己資本比率は26.3%（同2.2ポイントの下降）となりました。

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、148億3千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ46億4千9百万円の増加（前年同四半期は30億8百万円の減少）となりました。当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、27億2千4百万円の資金の獲得（前年同四半期は73億4千3百万円の資金の使用）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失が10億4百万円となり、売上債権が27億2千6百万円の増加となった一方で、減価償却費が8億6千6百万円、のれん償却額が4億4千7百万円それぞれ発生したこと、たな卸資産が18億1千7百万円の減少、その他の資産が26億1千1百万円の減少となったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、7億1千万円の資金の使用（前年同四半期は15億5千万円の資金の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が1億6千8百万円、長期前払費用の取得による支出が2億5千7百万円あったことによるものであります。この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合算したフリー・キャッシュ・フローは、20億1千3百万円の資金の獲得（前年同四半期は88億9千4百万円の資金の使用）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、27億2千8百万円の資金の獲得（前年同四半期は59億9千4百万円の資金の獲得）となりました。これは主に、短期借入金が26億円の純増となり、長期借入による収入が10億円あった一方で、長期借入金の返済による支出が5億円あったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月10日に公表いたしました「2019年3月期決算短信[日本基準]（連結）」に記載の、2020年3月期の連結業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,218,297	14,866,612
受取手形及び売掛金	39,735,519	42,399,082
商品及び製品	4,314,680	3,102,071
仕掛品	2,393,464	2,023,090
原材料及び貯蔵品	900,422	633,689
その他	3,463,809	939,722
貸倒引当金	△21,170	△16,544
流動資産合計	61,005,023	63,947,723
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,745,941	4,731,625
減価償却累計額	△3,256,468	△3,287,553
建物(純額)	1,489,473	1,444,072
その他	10,683,825	10,766,712
減価償却累計額	△7,732,115	△7,784,563
その他(純額)	2,951,709	2,982,148
有形固定資産合計	4,441,183	4,426,220
無形固定資産		
のれん	10,666,216	10,190,318
技術資産	3,306,742	3,111,519
その他	5,385,645	4,995,132
無形固定資産合計	19,358,604	18,296,970
投資その他の資産		
投資有価証券	2,062,231	2,249,704
長期前払費用	2,509,929	2,298,311
繰延税金資産	1,397,463	1,392,822
その他	1,203,320	1,915,860
投資その他の資産合計	7,172,944	7,856,699
固定資産合計	30,972,732	30,579,889
資産合計	91,977,755	94,527,612

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,408,966	6,605,681
短期借入金	20,327,405	22,896,735
1年内返済予定の長期借入金	9,500,000	12,000,000
未払法人税等	429,750	237,849
賞与引当金	405,442	233,400
工事損失引当金	148,574	137,393
その他の引当金	—	3,750
その他	3,462,968	4,015,106
流動負債合計	40,683,108	46,129,916
固定負債		
長期借入金	23,000,000	21,000,000
繰延税金負債	890,822	839,334
その他	1,179,871	1,658,527
固定負債合計	25,070,694	23,497,861
負債合計	65,753,802	69,627,778
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,840,313	4,840,313
資本剰余金	6,183,846	6,183,846
利益剰余金	16,058,261	14,703,509
自己株式	△1,608,924	△1,608,924
株主資本合計	25,473,496	24,118,744
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,041,475	1,235,004
為替換算調整勘定	△291,018	△453,915
その他の包括利益累計額合計	750,456	781,089
純資産合計	26,223,953	24,899,834
負債純資産合計	91,977,755	94,527,612

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	26,728,599	15,038,281
売上原価	22,229,365	11,514,692
売上総利益	4,499,234	3,523,589
販売費及び一般管理費	4,753,739	4,255,507
営業損失(△)	△254,505	△731,917
営業外収益		
受取利息	2,536	4,161
未払配当金除斥益	1,884	1,922
為替差益	203,401	—
雑収入	4,958	282
営業外収益合計	212,781	6,366
営業外費用		
支払利息	107,275	136,100
為替差損	—	24,728
雑損失	5,819	8,079
営業外費用合計	113,094	168,909
経常損失(△)	△154,818	△894,460
特別損失		
特別退職金	—	110,137
特別損失合計	—	110,137
税金等調整前四半期純損失(△)	△154,818	△1,004,598
法人税等	255,591	△19,817
四半期純損失(△)	△410,410	△984,780
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△410,410	△984,780
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	605,977	193,529
為替換算調整勘定	△1,013,510	△162,896
その他の包括利益合計	△407,532	30,632
四半期包括利益	△817,943	△954,147
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△817,943	△954,147

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△154,818	△1,004,598
減価償却費	701,564	866,963
のれん償却額	431,196	447,412
長期前払費用償却額	168,020	207,170
賞与引当金の増減額(△は減少)	△349,360	△171,084
工事損失引当金の増減額(△は減少)	8,638	△11,181
受取利息及び受取配当金	△2,536	△4,161
支払利息	107,275	136,100
特別退職金	—	110,137
売上債権の増減額(△は増加)	△13,266,639	△2,726,983
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,914,732	1,817,887
仕入債務の増減額(△は減少)	2,267,836	249,423
その他の資産の増減額(△は増加)	785,596	2,611,544
その他の負債の増減額(△は減少)	423,872	413,068
その他	△4,652	59,753
小計	△6,969,274	3,001,452
利息及び配当金の受取額	2,536	4,161
利息の支払額	△79,857	△84,325
特別退職金の支払額	—	△29,286
法人税等の還付額	32,932	7,618
法人税等の支払額	△330,219	△175,342
営業活動によるキャッシュ・フロー	△7,343,882	2,724,277
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	29,430	—
有形固定資産の取得による支出	△316,905	△168,791
無形固定資産の取得による支出	△328,579	△75,420
投資有価証券の取得による支出	△546,750	—
長期前払費用の取得による支出	△170,044	△257,602
その他	△217,418	△208,735
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,550,267	△710,549
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,221,080	2,600,160
長期借入れによる収入	5,000,000	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△500,000	△500,000
配当金の支払額	△726,719	△363,133
その他	40	△8,813
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,994,401	2,728,213
現金及び現金同等物に係る換算差額	△108,473	△92,376
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,008,222	4,649,564
現金及び現金同等物の期首残高	19,449,135	10,182,313
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,440,913	14,831,878

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

米国会計基準を採用している在外子会社のSiTime Corporationにおいて、当第1四半期連結会計期間より米国会計基準ASU第2016-02号「リース」を早期適用し、原則としてすべてのリースを貸借対照表に計上しております。本会計基準の適用については、経過的な取扱いに従っており、会計方針の変更による累積的影響額を当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に計上しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の投資その他の資産の「その他」が817,617千円増加し、固定負債の「その他」が804,068千円増加しております。また、当第1四半期連結累計期間の連結損益及びキャッシュ・フローに与える影響並びに利益剰余金の当期首残高に与える累積的影響は軽微であります。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。